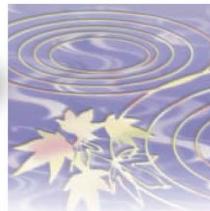


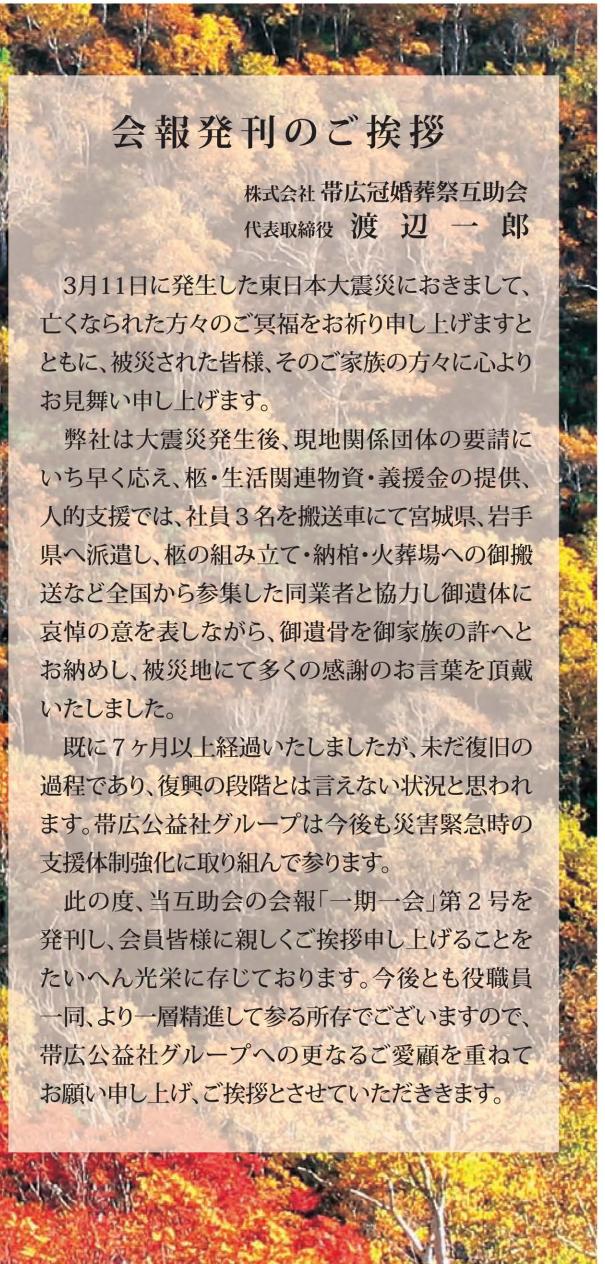
一期一会



題字：長沼透石 挥毫

互助会会報 2号

(株)帯広冠婚葬祭互助会
帯広市大通南8丁目2番地
TEL 0155-22-1313



会報発刊のご挨拶

株式会社 帯広冠婚葬祭互助会
代表取締役 渡辺一郎

3月11日に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

弊社は大震災発生後、現地関係団体の要請にいち早く応え、柩・生活関連物資・義援金の提供、人的支援では、社員3名を搬送車にて宮城県、岩手県へ派遣し、柩の組み立て・納棺・火葬場への御搬送など全国から参集した同業者と協力し御遺体に哀悼の意を表しながら、御遺骨を御家族の許へとお納めし、被災地にて多くの感謝のお言葉を頂戴いたしました。

既に7ヶ月以上経過いたしましたが、未だ復旧の過程であり、復興の段階とは言えない状況と思われます。帯広公益社グループは今後も災害緊急時の支援体制強化に取り組んで参ります。

此の度、当互助会の会報「一期一会」第2号を発刊し、会員皆様に親しくご挨拶申し上げることをたいへん光栄に存じております。今後とも役職員一同、より一層精進して参る所存でございますので、帯広公益社グループへの更なるご愛顧を重ねてお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

公益社グループのご紹介

★万が一、ご不幸に見舞われた場合、24時間体制で真心のご奉仕を!

(株)帯広公益社 080-0010 帯広市大通南8丁目2 ☎ 0120-24-1087 <http://www.kouekisha.jp>

総合相談

総合葬儀式場

0155-24-1087 FAX 0155-24-1088

■帯広市民斎場／080-0020 帯広市西10条南4丁目11

0155-35-4134 FAX 0155-34-6611

■帯広中央斎場／080-0022 帯広市西12条南29丁目1

0155-49-3100 FAX 0155-49-3200

■芽室支店／082-0014 芽室町東4条5丁目1

0155-62-2202 FAX 0155-62-6688

■幕別支店／089-0603 幕別町本町110番地

0155-54-2425 FAX 0155-54-2513

■池田支店／083-0090 池田町大通5丁目13

015-572-2343 FAX 015-572-4200

★すべてにおいて有利でお得な互助会のお問い合わせ!

(株)帯広冠婚葬祭互助会 080-0010 帯広市大通南8丁目2
0155-22-1313 FAX 0155-24-7167

★婚礼・衣装などのご相談は、いつでも貴方のご希望に添います!

おびひろ花嫁センター 080-0010 帯広市大通南8丁目2
0155-24-2233

enjoy
空間

お香のあるくらし



仏具店などで、最近よく目にするのが「お香」。お線香とは少しちがい、空間に香りを満たし、浄化する作用などがあるとされています。お線香作りの技術を生かした日本のお香は、奥ゆかしく優しい香りが特徴です。

お香の種類には、お線香タイプのほか、蚊取り線香のように長い時間かけて楽しむコイルタイプ、短い時間に香りを感じる置き型のコーンタイプなどがあります。使う場所、時間によっても選べます。

また、お香立てなどもさまざまな物があります。そ

の日の気分で楽しむのも素敵です。かわいらしいお皿などを利用するのもいいでしょう。陶器、セラミック、铸物などのお香立てがたくさん出ています。インテリアの一部として香りを楽しんでみましょう。



お香で気持ちをリラックスさせましょう

その昔、お香は薬と同じように鎮静のために使われていました。お香には、気持ちを鎮めリラックスさせる、リフレッシュさせるなどの働きがあります。例えば白檀には、呼吸を鎮めリラックス作用が、ゆずの皮には血行促進や神経痛、腰痛などをやわらげる作用が、檜や杉にはリラックス作用、安眠などの作用があると言われています。「お香の香りが好き」という方は、香りの癒しに気づいていらっしゃるのでしょうか。

暮らしの空間に、お香を加えて、毎日の心とカラダの疲れを癒してみませんか？

互助会 Q & A

互助会ってなに?

人間の一生に必ずついてまわるのが『冠婚葬祭』『成人式・結婚式・一連の通過儀式・そして葬儀』しかし、必然的に経費も、時間も掛かります。そこで『積み立てて事前の準備をしておきましょう』というのが互助会の考え方です。

特に葬儀は、いつ起きるか予想も出来ません。そんな時、相互扶助の精神により、会員皆様のご相談に応じ、ご希望通りの内容を実現することをモットーとしており、誠心誠意お手伝いさせていただきます。

社会情勢の変化により、ご希望の葬儀も千差万別であり、個性化・差別化・その方らしさを実現するため「事前相談」も多いにご活用ください。

知っておきたい互助会のルール!

- ①帶広互助会は経済産業大臣の許可事業です。
- ②会員様からお預かりした金額は、経済産業大臣の指定する保証会社に保全しており、安全です。
- ③預貯金とは違いますので、利息はつきません。
- ④当互助会は5年間掛けさせていただき、払込が完了後、ご利用時まで、払込んでいただいた金額はお預かりいたします。また、払込中もご利用いただけます。
- ⑤払込途中、又は払込満了後でも解約する場合は、一定金額の手数料が発生いたします。
- ⑥契約時から、ご住所や連絡先、契約内容に変更があった場合は、帶広互助会までお届けください。この届出がない場合には、役務サービス等の提供が受けられない場合もありますので、ご注意ください。

毎日おしゃれ

今回のテーマ…天然石

アクセサリー感覚で楽しみましょう

何気なく身につけている天然石のお念珠やブレスレット。それぞれの石には持つ人を助けてくれるパワーがあるのをご存じですか？例えば、財運アップにはシトリンやタイガーアイ、仕事運アップには、ターコイズやトルマリン、健康運には、アクアマリンやムーンストーンなど、古代から石に秘められたパワーで、人々は癒しであったり夢を叶えるために使ったりと、さまざまなストーリーが生まれています。

最近はパワーストーンと呼ばれ、雑貨店などでも多く売られるようになります。アクセサリー感覚で石のパワーをおしゃれに取り入れてみませんか？



日々のお手入れ次第で願いが叶う？

毎日使正在と、石も疲れてしまいます。石に「くもり」が出てきた気がする…というときや、長く身につけている場合は、浄化してあげましょう。方法はいくつかありますが、お香をたてて煙に数回くぐらせてみましょう。また水晶(クラスター状)の上にひと晩乗せてあげるのもおすすめ。水晶に乗せるのは、パワーストーンの休息にもなります。私たちが眠るのと同じように石のためのベッドも作ってあげて下さい。そして、日々守ってくれていることに感謝することも忘れずに。天然石のブレスレットは、購入する際にお手入れ、ケアの方法を必ず聞いておきましょう。お手入れしてあげることで望みを叶えてくれるかもしれません。



健やかクッキング

「お酢」を上手にいただきましょう

Hot de ハニージンジャー

季節の変わり目、そして寒い季節への対策には、はちみつやしょうがは積極的に摂りたい食材です。一度にたくさん食べるのは難しいですが、飲み物なら気軽にいただけます。ぜひお試し下さい。

●材料(2人分)

黒酢(市販のもの)…大さじ2
しょうが汁…小さじ 1/2
はちみつ…大さじ2
お湯…2カップ弱

●作り方

マグカップを2つ用意し、一つのカップに黒酢、しょうが、はちみつを入れ、よく混ぜる。半量をもう一つのカップに移し、2杯分をほぼ同量にする。お湯をカップに注ぎ、よく混ぜてできあがり。



冷やしてもおいしいですよ ↗

●アレンジ

冷やして炭酸を加えるのもおすすめ。また、果物の酢、りんごはちみつ酢などを使ってOK。スーパーなどで、さまざまなお酢が売られています。食べるお酢から飲むお酢まで広げて、毎日の健康に役立てたいですね。

主な 長寿の お祝い



祝着も会員価格で
ご利用できます

旬
の美味しさ
いただきます

還暦 (かんれき)

数え年61歳 お祝い色／赤

満60歳、数え年で61歳でお祝いします。還暦とは干支(十干十二支)が一巡し再び戻ることを意味しています。長寿のお祝いの始まりですね。

喜寿 (きじゅ)

数え年77歳 お祝い色／紫

「喜」の草書体が「七十七」に似ていることから長寿のお祝いの風習が生まれました。近年は喜寿から本格的な長寿祝いをする人も多いとか。

米寿 (べいじゅ)

数え年88歳 お祝い色／金茶

「米」という文字を分解すると八十八となることから、米寿のお祝いをするようになりました。現代でも88歳を祝えるのは素晴らしいですね。

白寿 (はくじゅ)

数え年99歳 お祝い色／白

百の文字から「一」を取ると「白」になることから99歳を「白寿」としてあと一年、『さらに長寿を』との願いを込めてお祝いします。

古希 (こぎ)

数え年70歳 お祝い色／紫

昔は70歳まで生きることが希だったことから長寿のお祝いとされています。『人生七十、古来稀也(こらいまれなり)』の語句からきたそうです。

傘寿 (さんじゅ)

数え年80歳 お祝い色／金茶

『傘(からかさ)』の略字「傘」が八十を縦書きにした文字に見えてから来ています。

卒寿 (そつじゅ)

数え年90歳 お祝い色／白

「卒」の略字「卒」から来ています。昔は90歳まで生きることは簡単ではありませんでした。ぜひ、盛大に長寿をお祝いしたいものです。

■100歳には「百寿祝い」、そして108歳には「茶寿祝い」、111歳には「皇寿祝い」と続きます。また120歳の「大還暦祝い」は、故・泉重千代さんのために考え出されたとか。元気で、はつらつとした長寿時代を楽しみましょう。

秋は、本当に美味しいものが揃います。今は、一年中いろいろな食材をいただけるので、本当の「旬」を忘れないでください。

海の幸 さけ

全国の約8割の漁獲量を誇る北海道の「鮭」、中でも最も一般的に出回っているのは「シロザケ」と言われる鮭です。栄養価の高い良質のタンパク質やEPA、DHA、ビタミンAなども豊富です。またイクラにはビタミンEもたっぷり。健康にも美容にもよい食材です。

山の幸 なし

北海道内では日本なしの栽培は少ないですが、良質の「西洋梨」が収穫されます。通称「千両梨」や「パートレット」、などです。なしはカリウムを豊富に含み、食物繊維やポリフェノールも含まれているため、高血圧予防、がん予防にも効果が期待できます。

里の幸 ごぼう

北海道は全国第3位のごぼうの産地です。豊富に含まれている食物繊維は、胃で消化しきれず腸まで達し、腸の働きを刺激して活発にしてくれます。セルロース、リグニン、イヌリンなどの食物繊維の他、解毒作用のあるヘミセルロースも含まれています。

編集全録

第2号、いかがでしたでしょうか? 秋も深まり、北海道・十勝はこれから自然の恵み、大地の恵みの美味しいものがたくさん出回る季節です。冬に向けて元気を食べ物からたくさんいただきましょう。そして巡り来る冬を笑顔で過ごせますように…との願いをこめて、今号を編集・制作いたしました。最後までお読みいただき誠にありがとうございました。